

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和04年03月29日

計画の名称	地域活力向上に向けた都市基盤の整備											
計画の期間	令和04年度 ~ 令和08年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	小牧市											
計画の目標	本計画では、「小牧市まちづくり推進計画」の都市ビジョンである「魅力・活力創造都市」に基づき、「小牧市都市計画マスタープラン」において本市北部地域の主要課題として掲げられている「既存工業地の維持・強化」及び「生活交通と産業交通の混在を解消する交通体系の強化」を図ることにより、「魅力・活力創造都市」を実現するために各種事業を推進する。具体的には本市北部地域で都市計画道路を始めとした都市基盤が未整備である本庄地区において、土地区画整理事業による面的整備を推進することにより、道路交通網の整備の強化や低未利用地の解消を図り、地域活力の向上を目指します。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,870	A	2,870	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3末		R8末
1	事業計画区域内の建築行為申請面積を0m2から6,600m2に増加させる。 都市基盤整備による低未利用地解消の効果を測るため、事業計画区域内の建築行為申請面積を算出する。 (仮換地指定後の建築行為申請面積の合計)	0m2	m2	6600m2
2	事業計画区域内の本庄交差点及び本庄西交差点の渋滞長を20.2%減少させる。 都市基盤整備による道路交通網整備の効果を測るため、事業計画区域内の本庄交差点及び本庄西交差点の渋滞減少率を算出する。 (渋滞減少率) = (道路整備前の渋滞長 - 道路整備後の渋滞長) / (道路整備前の渋滞長) × 100	0%	%	20%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	小牧市	直接	小牧市	区画	新設	小牧本庄地区(都)犬山 春日井線ほか1路線)	バイパス W=15,16m L=861m	小牧市						440	6.52	-
											小計						440		
市街地整備事業	A13-002	市街地	一般	小牧市	直接	小牧市	-	-	都市再生区画整理事業(小牧本庄地区)	A=25.4ha	小牧市						2,430	1.12	-
											小計						2,430		
											合計						2,870		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04				
配分額 (a)	13				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	13				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	13				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	地域活力向上に向けた都市基盤の整備	交付対象	小牧市
計画の期間	令和4年度～令和8年度（5年間）		

